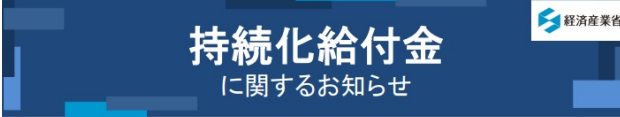


電子化が進み便利になったと同時に コロナ関係の想像を絶する(よくよく考えれば あ〜そうか!とも思い当たるのですが…)弊害が公になった昨今です。山口県阿武町の 新型コロナウイルス対策の給付金事業で 4630 万円を誤送金した問題。「天下りを大量に受け入れている企業」の持続化給付金事業受注における中抜き問題。



持続化給付金
に関するお知らせ

持続化給付金とは?
感染症拡大により、特に大きな影響を受ける事業者に対して、事業の継続を支え、再起の糧としていただくため、
事業全般に広く使える給付金を支給します。

給付額
中小法人等は**200万円**、個人事業者等は**100万円**
※ただし、昨年1年間の売上からの減少分を上限とします。

■売上減少分の計算方法
前年の総売上(事業収入) - (前年同月比▲50%月の売上×12ヶ月)

給付対象の主な要件 ※商工業に限らず、以下を満たす幅広い業種が対象です。
1. 新型コロナウイルス感染症の影響により、
ひと月の売上が**前年同月比で50%以上減少**している事業者。
2. 2019年以前から事業による事業収入(売上)を得ており、今後も事業を継続する意思がある事業者。
3. 法人の場合は、
①資本金の額又は出資の総額が10億円未満、又は、
②上記の定めがない場合、常時使用する従業員の数が2000人以下である事業者。

新型コロナウイルスの影響で苦しむ事業者の事業継続を支えるため、簡易な手続きで迅速に給付できるよう制度設計された「持続化給付金」の不正受給問題。いろいろ発覚しております。わが社のような小さな会社でも PC でいざ送金ボタンを押すととなると 少なくとも 2 名が確認しておりますが 阿武町役場の担当者は一人で作業されたのであればずさんと言われても仕方ないですね。「持続化給付金は簡単にもらえる」という話についても 年間売り上げでなく一部分の月単位の届け出いいのですから 売り上げをちょっと操作したりすると それでも通ってしまう安易な仕組みですから 不正受給につながりそうだという懸念は当初からありました。5 月時点で返還に応じない人の金額でも 176 億円、まだまだ増えるでしょうし 恐ろしくなって返金する人はおとがめなしだということですから それも合わせると総額たるやいったいどこまで膨れることやら…

その仕事にたけたりっぱな方々が考えて仕組みづくりをされているのですが とんでもない抜け穴があるものですね。ある業者はホームページに手数料について「給付金や助成金の支援業務の平均的な成功報酬は 20%程度と認識しており、

むしろ低価格だ」とうたっておられるようです。申請者は 200 万円給付されても業者に 40 万円を払えば 160 万円しか手元に残らない計算ですが 何もせずただ 160 万入るので「良し」となるのでしょうか。「給付金は従来の国の助成金などの手続きに比べ簡素化されており、高額手数料は疑問。困っている人にお金を素早く届ける制度の趣旨にも反する」と批判している公認会計士もおられます。持続化給付金の不正受給について調べられるとしたら…実際に事業を行っていること・出した確定申告書が正しいものであること・申請した各月の売上が正しいこと・売上減少理由が新型コロナウイルスの影響であること・提出された確定申告書に、税理士の名前が記入されていることもありますが、税理士の名前があるからといって信用せず、内容が正しいものであるかどうかをしっかりとチェックする必要があります。しかし、判明するまでになかなか時間がかかることでしょう。中には、詐欺事件に積極的に関与している税理士も存在するようです。申請用紙に 簡単に『こう書くんだよ』と 誰かから教えられて、書いたら(自分の口座に)振り込まれてしまう。その人が『これ簡単だからやればいい』とコピーして渡してしまう。そういう大学生も多かったようです。“オレオレ詐欺”みたいに老人をだます罪悪感がないのでしょうか。書類を作って出すだけだから、悪いことをしている意識がないようです。『お金を受け取ってしまったけど、怖くなったので自首したい』という相談が増えているとのこと。当初は悪いことだとは思わなかったし、『絶対、法的に問題ないから大丈夫』と言われてやってしまったけど、だんだん悪いことなんじゃないかという認識が変わって、怖くなったという方も多いらしいです。どんな政策を講じても 全員が「これは素晴らしい」ということは一つもないといっているでしょう。それでも 政策にかかわる国の中枢部の方々は 熟慮し、決断し、行動に起こし…そしてこれが一番大事だと思うのですが「違っていることは正す」ということではないのでしょうか?訂正することに関し 真剣に語りかけてもらえれば受け入れる人は多いと思うのですが…。 性善なる人の集まりであるこの国を心より願うものです。

マルジン 7 月のカレンダー							～＜熱中症にご注意ください。＞～
日	月	火	水	木	金	土	暑い夏、作業される方皆様 どうぞ熱中症に気を付けて水分を 忘れないでください。 モノレールの燃料入れ替えについても 熱いエンジンに触ったりせず 火災には十分気を付けてくださいね。
					1	2	
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	31	25	26	27	28	29	
						30	

2022 年 7 月第 296 回は～傾斜地での運搬比較してみました。～について

山岳傾斜地での運搬方法については地形条件に合わせて人肩、ヘリコプター、索道、クローラー等ございます。昔は材木搬出に力持ちの牛や馬の力を借りたりしたこともあるようですが、牛や人肩は「歩ける範囲、急傾斜地では不可、重量物運搬は不可、牛などの利用は牛子などの後継者不足」でもあり省かせていただきます。

運搬方法	索道	ヘリコプター (そのうちドローンになるかも・・・)
運搬距離	中、長距離	長距離
仮設条件 運搬使用	1. 速度「低速、高速」可 2. 伐採が多い「荷積場、荷降場、ルート」 3. 傾斜角 0 度～30 度 (諸条件) 有り 4. 3 t 未満の積載量が一般的 5. 直線のみ 曲線不可 (中間支柱で横行可) 6. 荷積場、荷降場の位置状況によっては工事費の変動が大きい 7. 乗用不可 (作業用) 8. 有資格技量あるオペレーターによる操作 9. 複数個所での作業の場合別途小運搬が必要	1. 速度「高速」(ただし荷積降に時間がかかる) 2. 荷吊降し (障害物から 20m 以上離す必要有) 3. 最大で 0.8 t～3 t の輸送可能 (気象に変動) 4. ヘリポート「使用予定航空機の投影図の、それぞれ 1.2 倍以上の広さが必要」等、規制有 5. 作業が天候 (航空法により 雨、風、視界) によって左右されやすい 6. 季節 (温度) によって運搬能力が異なる。(夏場で高所は～50%まで低下) 7. 作業員の通勤が発生する現場では不向き
安全管理	吊下げ荷重が 0.5 t 未満の場合、法律の適応は受けないが、3 t 未満で使用期間が 6 ヶ月以内の架設に関してはケーブルクレーンの特別教育が必要。施工に関しては地山の堀削作業主任者>>土止めの支保工作作業主任者>>鉄骨の組立等作業主任者>>玉掛>>樹木伐採>等の有資格者が必要	航空運送の担当者が吊下げの安全確認はすべて責任を負うため 一般の工事作業員に資格は必要ない。ただし「もっこ」等に物資を入れる作業員が受講している方が良いと考えられるのは「玉掛」講習である。航空運送の担当者は航空法に基づいた資格が必要であるのは言うまでもない。

運搬方法	クローラーダンプ	モノレール
運搬距離	短距離	短、中、長距離
仮設条件 運搬使用	1. 低速 (平地有利) 2. 整地必要 (タイヤ設置面が平坦である事) 3. 傾斜 空車時「約 25 度」 積載時「平均 17 度」 4. 乗用 乗用運転台のあるタイプのみ乗用可 5. 有資格者による運転が必要 (有人走行) 6. 移動は目的地まで 可 7. 設置工事は必要なく すぐ使用可能 8. 走行後地表痕が際立つ	1. 登坂速度 30m/分 降坂速度 51m/分 2. 伐採は少ないコースを樹木を避けて敷設可 3. 傾斜角 0～45 度 (上り・下り) 4. 曲線ルート 5mR から可 5. 乗用 可 (乗用台車設置) 6. 傾斜角 45 度 (200k～2 t) 常時積載可 7. 道なきルートを移動は目的地まで可 8. 無人走行可能
安全管理	運転には下記が必要 最大積載量 1 t 未満 「特別教育 不整地運搬車」 最大積載量 1 t 以上 「技能講習 不整地運搬車」	法的な規制はないが「林業用単軌条運搬機安全管理要綱」に沿った敷設。モノレール工業協会等の技士認定講習など、「安全管理講習」を受講し自主的に管理。

上記の様に、車の乗り入れできない地への物資・人の運搬などに関しそれぞれの利点等を踏まえて利用されるのがよろしいのではないかと思います。災害地で道路も寸断された場所で急を要するときはやはりなんといっても「空輸」がベストですし、平坦な山道で軟弱地盤でない場合クローラーダンプが威力を発します。「荷積場、荷降場」の好位置が確保できる場合は索道も簡易的に敷設できる場合もありますから使い勝手が良いと思えます。終点地及びルート上で毎日作業が必要な場合には モノレールを選択していただけるよう望みます。いずれにせよ、上記の安全管理やお使い皆様を守る「労災」などの保険はもちろんですが、メーカーの「PL 保険」敷設する会社の「PL 保険」等 あってはならない最悪の事態に備える事は忘れないようにしていただきたいものです。